



昆中通信

校訓 拓く(英知・創造・愛郷)
 自主性に富み生き生きと生活する人間
 ☆ 学力を身につけた生徒
 ☆ 意志の強固な生徒
 ☆ 体力の充実した生徒
 ☆ 思いやりのある生徒

挑 戦
感 謝
高 め あ う

令和6年11月22日(金) No.8

釧路町立昆布森中学校

社会が求めるもの

校長 浦 邊 弘 之

朝、外に出てみると辺り一面に霜が降り、草や地面の白さに冬の到来を感じます。我が家でもついにストーブの出番がやってきました。保護者、地域の皆様もくれぐれも体調管理に気をつけていただければと思います。

先日、柔道の審判員として、釧路地区の高校柔道選手権に赴きました。私が高校生の頃は多くの高校に柔道部があり、この大会は全道大会につながる大会として盛り上がっていたと記憶しています。しかしながら、先日のこの大会は釧路地区と根室地区をあわせても出場チームはたったの3チームで、団体戦と、個人戦を合わせてもわずか7試合しか行うことができませんでした。さまざまなスポーツで「子どもが少なくなっている」と言われますが、近年の「柔道人口の減少」は著しく、子どもの減少だけが理由ではないように思います。「なぜ柔道は人気なくなったのだろうか?」について、judo3.0事務局の酒井重義さんのレポートによると、大きく3つの変化が挙げられていました。

(1) 社会が求める人材像の変化

「既にある目標に向かって素直に一生懸命働く人材」から、「0から1を生み出すような創造的な人材」「自分で目標をつくってそれに向かって行動していく人材」へと社会が求める人材像が変わっていった。したがって、指導者の指示のもとみんなで厳しい稽古をする、という従来の指導は、いま求められる人材を育成することができなくなっていった。

(2) 人々の価値観の変化

テレビ、マイホーム、高級車など「モノが欲しい」から、満足感、やりがい、達成感など「豊かなココロ」へと求めるものがシフトしていった。

(3) 人生の成功モデルの変化

昔の仕事人の理想は、「♪～24時間、闘えますか。ビジネススマン…」(栄養ドリンクのCM)のように「マイホームやマイカーを得て、残業、休日出勤、家庭を顧みずに仕事に邁進していく」であった。しかし、この理想は今や「ブラック」。このような「ブラック」な企業には社員もお客さんも集まらなくなるようになった。スポーツやアスリートも同様、「耐え忍び、汗と涙にまみれながら、猛烈に練習をしてメダルを手に入れる」という競技には、人が集まらなくなってきた。

このような社会の構造的な変化をまとめると、「成果」がすべてという社会から、「成果」につながる「過程(プロセス)」において、「楽しい、かっこいい、充実感がある、やりがいがある」などが求められる社会へ変わったといえます。

さて、このjudo3.0について、柔道1.0は、嘉納先生の創った柔道、人格を完成させ、社会を補益するための柔道。柔道2.0は、チャンピオンスポーツとしての柔道、競って勝つことを楽しむための柔道。柔道3.0は、それぞれの参加者がそれぞれの目的、関わり方、意味を自分で決めることができる柔道だそうです。教育も時代に応じた社会が求める人材育成のため変化を遂げてきました。現在はVUCA(ブーカ)の時代(「Volatility:変動性」、「Uncertainty:不確実性」、「Complexity:複雑性」、「Ambiguity:曖昧性」の4つの単語の頭文字をとった造語)と言われる中で、学校では、子どもたちが自分の目標を持ち、まわりと関わりながら、様々な情報・考え方に触れ、その中から取捨選択をし、自分の手で逞しく未来を切り拓き、幸福な人生を歩んでいくための資質・能力の育成を図っています。柔道界もこれに倣って社会の変化に敏感に反応し、子どもの育成、より良い社会のために変化しなければと強く思います。

Enhance each other 高めあう

12月行事予定

日	曜	行 事 予 定	①=学年
1	日	新人バドミントン競技選手権大会②	
2	月	全校朝会 ①②後期中間テスト範囲提示	
3	火	③三者面談～5日	
4	水	ALT 専門委員会 基礎体力向上運動 部活なし	
5	木	①②釧路町標準学力検査 CRT	
6	金	薬物乱用防止教室・交通安全教室	
7	土		
8	日		
9	月		
10	火	校長会議	
11	水	ALT	
12	木	SC12:00	
13	金	参観日 メディアコントロールデー・部活なし～15日	
14	土		
15	日		
16	月	①②後期中間テスト	
17	火	教頭会議 願書点検①	
18	水	ALT 校内研修 部活なし	
19	木	願書点検②	
20	金	町研地域連携部会 部活なし	
21	土		
22	日		
23	月	釧路町子どもサミット(生徒会役員)	
24	火		
25	水	大掃除 全校集会 職員会議	
26	木	冬休み学習会(バス・タクシーなし)～27日	
27	金	※1/8-10はバス・タクシーありで予定	
28	土		
29	日	学校閉庁日～1/4(土) ※詳細は次号掲載	
30	土		
31	日		

テスト前のメディアコントロールデーにご協力ください(沿岸3校共通の取組)

第2回いじめアンケートから



～いじめゼロをめざして～

全校生徒を対象に10月21日(月)、今年度第2回はいじめアンケート調査を実施しました。

項目	計
いやな思いをしたことがある	1
内容) 厳しい言葉 1 継続) あり 1	
いじめられた時の相談相手	先生 9 友人 12 親 10 兄姉 2 なし 4 (複数選択可)
友達がいやな思いをしているのを見た	2
相談窓口カードの存在を知っている	15
いじめは許されない	そう思う 16 そう思わない 0 わからない 1

教育基本法第1条に「教育は、人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して行われなければならない」とあります。つまり教育は「他者とともにより幸せに生きる力を身につけるために行うもの」です。他者の人格や尊厳を傷つけ、命を奪いかねないいじめは、教育の対極にある最も憎むべき行為です。

いじめ根絶に向けて大切なことは、自分と他人をどれだけ大切に思えるかです。友達を自分のことのように思い敬意を持って接することができるならば、安易な悪口やからかいは行わないはずで



また、一見、仲良し同士に見えても、しつこくからかったり(いわゆるいじり)、本人の知らないところで悪口を言ったり、などということも聞こえてきます。他者へのねたみや優越感(いわゆるマウント)、あるいは自分のイライラを他者にぶつける行為など、自分の心に余裕のない人が行うのかもしれませんが、他人をおとしめて優位に立ったように思っても、客観的に見れば自分が成長したわけではありません。

本校の生徒には、自分自身を磨き上げ、中身を伴う本物の成長をして、誰からも一目置かれる人になってほしいと願っています。

釧路町児童生徒 美術・書写展

10月19・20日(土・日)、釧路町総合体育館で行われた「釧路町文化フェスティバル」の一角で、釧路町児童生徒美術・書写展が行われました。町内から約200作品、本校から12作品が出品され、美術で2年K・Rさん、書写で2年N・Hさんが

見事に金賞に輝きました。おめでとうございます。



サロンオーケストラ

10月29日(火)、文化庁事業で、昆布森小学校を会場にサロンオーケストラが行われました。ヴァイオリン・ビオラ・チェロ・コントラバス・クラリネット・フルート・ピアノからなる演奏で、『くるみ割り人形』や昆布森小中両校の校歌、釧路在住のキュッパさんによる何でも楽器にしてしまうパフォーマンスなど、最後まで楽しめる内容でした。



本物に触れるという貴重な機会、音は空気の振動であると実感できた迫力ある演奏会でした。

AED講習

8月に続き、11月6日(水)、釧路消防署の方を講師にお招きして、救急救命教習(AED講習)を行いました。倒れた人の意識確認や気道確保、胸骨圧迫、AEDの使い方という救命に大切な動作と応急措置を学びました。いざというときに慌てず大切な命を救うために、中学生としてできることを学びました。



バドミントンミカミ杯

男子シングルス

準々決勝 2年N・K (第3位)
4回戦 2年S・T
2回戦 1年K・R 2年F・S N・S
1回戦 1年T・R

男子ダブルス

2回戦 2年N・K/F・S N・S/S・T
1回戦 1年T・R/K・R

女子ダブルス

1回戦 2年K・R/S・Y



後期生徒総会

10月16日(水)、後期生徒総会が行われました。2年生中心の新体制でスタートした後期ですが、生徒総会を経て、すでに「赤い羽根共同募金」や「基礎体力向上」などの取り組みが始まっています。役員をリーダーに、全員が主体者の意識で活動する生徒会を期待しています。

<後期生徒会役員>

会長 F. S
副会長 K. R
書記 K. R



PTA研究大会

11月10日(日)に釧路PTA研究大会鶴居大会、17日(日)に町PTA研究大会富原大会が行われました。町P研では釧路町の辻川教育長の講演が行われました。「釧路町大好きっ子」の育成を目指す教育長の熱い思いが伝わるお話でした。ご多忙中にも関わらず枋木会長、鈴木監査に参加いただきました。ありがとうございました。

昆布森中学校の最新情報はHPから最新情報に随時更新しています。こちらからブックマークをお願いします。

<https://konbumorijh.kushirocho.ed.jp/>

